



九州大学

九州大学広報室

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

TEL:092-642-2106 FAX:092-642-2113

MAIL:koho@jimu.kyushu-u.ac.jp

URL:http://www.kyushu-u.ac.jp/

PRESS RELEASE (2011/07/25)

九州大学記者クラブ会員 各位

株式会社ジャパンディスプレイの最先端有機光エレクトロニクス研究センター（OPERA） FIRST プロジェクトへの参画について

株式会社ジャパンディスプレイ（社長：大塚周一）は、国立大学法人九州大学（総長：有川節夫）が発足した最先端有機光エレクトロニクス研究センター：OPERA（Center for Organic Photonics and Electronics ResArch）の研究開発指針に賛同し、最先端研究開発支援プログラム（FIRST）※プロジェクトに参画することを決定しました。

九州大学は、2010 年から FIRST において採択された研究課題「スーパー有機 EL デバイスとその革新的材料への挑戦」（中心研究者：安達千波矢教授）を推進するために、OPERA を発足させました。現在、OPERA には 12 の民間企業、1 つの公的研究機関、11 大学がプロジェクトに参画しており、新たな発光材料の設計・合成、デバイス作製、プロセス・パネル化要素技術など、基礎研究から出口を見据えた応用開発まで、有機 EL に関する研究を包括的に推進しています。

【用語解説】

最先端研究開発支援プログラム(FIRST)

さまざまな分野及びステージを対象とした、3～5 年で世界のトップを目指した先端的研究を推進することにより、産業、安全保障等の分野における我が国の中長期的な国際競争力、底力の強化を図るとともに、研究開発成果の国民及び社会への確かな還元を図ることを目的とした 5 年間の「研究者最優先」の研究支援制度です。総合科学技術会議により選定されたわが国を代表するトップ 30 人の中心研究者及び中心研究者が指定した支援機関とともに研究開発を推進しています。

九州大学最先端有機光エレクトロニクス研究センター（OPERA）

OPERA は、現在、中心課題である新規有機 EL 発光材料の開発に関して、TADF(Thermally Activated Delayed Fluorescence) と呼ばれている新しい発光機構に着目し、世界に先駆け、レアメタルフリーで高い発光効率を示す新材料の開発を進めております。有機 EL デバイスを中心とした有機半導体デバイスにおいて我が国が世界を先導する科学技術確立し、その産業化の進展や知的財産の確保に貢献することを目的としています。

株式会社ジャパンディスプレイについて

株式会社ジャパンディスプレイは 2012 年 4 月、ソニーモバイルディスプレイ株式会社、東芝モバイルディスプレイ株式会社、株式会社日立ディスプレイズの 3 社が事業統合して発足した会社です。

高精細ディスプレイのための LTPS TFT 生産技術、低消費電力ディスプレイのための応用回路技術、広視野角表示のための液晶技術等の優位技術を活かし、モバイル用、車載・産業用、コンシューマー用などの中小型ディスプレイデバイス及び関連製品の開発、設計、製造及び販売を行っています。

中小型フラットパネルディスプレイでのグローバルシェアは 20%です（出典ディスプレイサーチ：2012 年 1 月、旧 3 社合計）。

事業開始：2012 年 4 月 1 日

代表取締役社長：大塚周一

資本金：2,300 億円（資本準備金を含む）

株主構成：産業革新機構（70%）、ソニー（10%）、東芝（10%）、日立（10%）

従業員数：約 6,200 名

<http://www.j-display.com/index.html>

【お問い合わせ】

最先端有機光エレクトロニクス研究センター 工藤

電話：092-802-6920

FAX：092-642-6921

URL：<http://www.cstf.kyushu-u.ac.jp/~adachilab/index.html>

株式会社ジャパンディスプレイ 広報部

東京都港区西新橋3丁目7番1号

ランディック第2新橋ビル

電話：03-6732-8364

URL：<http://www.j-display.com>